

2022年8月8日  
株式会社ロジランド

## 羽生シリーズ3棟目の『LOGI LAND 羽生Ⅲ』満床竣工

株式会社ロジランド（以下「ロジランド」）は、埼玉県羽生市に建築していた物流施設「LOGI LAND 羽生Ⅲ」（以下「本物件」）が、2022年7月29日に竣工したことを発表した。本物件は、地上4階建て延床35,828.98㎡の物流施設で、大手家具小売企業と一棟定期建物賃貸借予約契約を締結済。ロジランドは、エリアマーケットに左右されない適正賃料で且つ顧客ニーズに寄り添った使い勝手の良い物流施設を開発してきたことで、これまで開発している全物件は、竣工前にテナントが決定している。

本物件の立地は、東武伊勢崎線「羽生」駅より約2.5km、東北自動車道「羽生」ICより約6.2kmで4車線化された国道125号線に面しており、入口の幅員は約12m確保している為、大型コンテナ車の出入りにも優れている。

本物件は、床荷重1.5t/㎡、梁下天井有効高5.5m、柱スパン10m以上を確保し、環境配慮から全館LED照明を採用。また、BCP対策として、電気設備の架台の高さを上げて浸水リスクを低減させ、更に停電時に倉庫機能の一部をカバーするための非常用発電機も採用している。

物件の特徴として、積み荷の時間短縮に考慮し1階には最大50台の大型トラックが同時接車可能な両面バースを採用。また、通勤の利便性を高めるため駐車場116台・トラック待機場14台を確保。トラックバースは雨天荷役可能なピロティ形状となっており、大型トラックの荷捌きを考慮し約14mの有効確保し、バース内に柱を出さず、トラックの安全性に配慮した設計にしている。尚、今回は、前田建設の施工によりロングスパン化を可能とし、揺れ難いことが特徴のRCS造構法を採用した。

併せて、ロジランドは、同市内で4棟目となる「LOGI LAND 羽生Ⅳ」の開発工事に着手、2023年7月に竣工予定。また羽生市と企業誘致に関するパートナーシップ協定を締結し羽生市においてドミナント戦略による物流集積地としての更なる発展に寄与することで、羽生市の地域活性化や産業振興に貢献していきたい狙い。

ロジランドでは、今後もテナントに寄り添った使い勝手の良い物流施設を最適地・適性賃料で、全国に展開していき新たな物流価値の創造を築き上げていく。

■ 「LOGI LAND 羽生Ⅲ」 物件概要

所在地 : 埼玉県羽生市小松 18  
アクセス : 東武伊勢崎線「羽生」駅 2.5km  
: 東北自動車道「羽生」IC6.2km  
延床面積 : 35,828.98 m<sup>2</sup>  
構造/規模 : RCS 造/地上 4 階建  
設計監理 : 東急設計・前田建設設計共同企業体  
施工 : 前田・河本建設共同企業体

< 「LOGI LAND 羽生Ⅲ」 外観 >



---

その他物件のお問い合わせについては、担当の佐藤／村田までご連絡ください。

【お問い合わせ先】

TEL：03-6427-8940

Mail：r-sato@logiland.jp / murata@logiland.jp

[info@logiland.jp](mailto:info@logiland.jp) (ロジランド info)

---

公式 HP：https://logiland.co.jp/

株式会社ロジランド

アシスタント／古後 美乃里 (Kogo Minori)

代官山オフィス：東京都渋谷区代官山町 20 番 9 号

TEL：03-6427-8940      FAX：03-5428-6240